

AAの活動について

AA日本常任理事会

アルコールリクス・アノニマス

アルコールリク (alcoholic)

アルコール依存症の人、アルコール症者

アノニマス (anonymous)

名前を伏せた、無名の

アルコールリズム (alcoholism)

アルコール依存症、アルコール症

序文

アルコールリクス・アノニマスは、経験と力と希望を分かち合って共通する問題を解決し、ほかの人たちもアルコールリズムから回復するように手助けしたいという共同体である。

- ・ A Aのメンバーになるために必要なことはただ一つ、飲酒をやめたいという願いだけである。会費もないし、料金を払う必要もない。私たちは自分たちの献金だけで自立している。

- ・ A Aはどのような宗教、宗派、政党、組織、団体にも縛られていない。また、どのような論争や運動にも参加せず、支持も反対もしない。

- ・ 私たちの本来の目的は、飲まないで生きていくことであり、ほかのアルコールリクスも飲まない生き方を達成するように手助けすることである。

メンバーやグループの数（推計）

世界では

約150の国・地域

グループ数 10万以上

メンバー数 200万人以上

日本では

グループ数 580以上

メンバー数 5,700人以上（25%が女性）

どのようにしてAAは始まったのか

- ▶ 1935年にニューヨークの株式仲買人とオハイオの外科医によって始められた。
- ▶ 当時の二人はまったく見込みのない酔っ払いだったが、アルコールリズムで苦しんでいる人たちを手助けし、自分たち自身が飲まないで生きる努力をするなかで、AAの基礎を築いた。

1 2のステップ ・ 1 2の伝統

▶ 1 2のステップ （回復のプログラム）

A Aの草創期のメンバーが、自らの経験にもとづいてアルコールリズムからの回復の道を1 2項目にまとめたもの。

▶ 1 2の伝統

A Aグループの取るべき姿勢や活動原理をまとめたもの。

飲まない生き方を続ける

- ▶ AAはアルコールを完全にやめるためのプログラムです。今日一日、ともかく最初の一杯に手をつけない、メンバーはこのことを心がけています。
- ▶ そして飲まない生き方を続けるために、AAミーティングで経験と力と希望を分かち合い、さらにアルコールリズムから回復するために提案された12のステップを実行しています。

AAミーティング

- ▶ ミーティングはAAの中心的な活動
- ▶ AAメンバーが、
AAにつながるまでの飲酒体験、
回復のプログラムの実践の経験と自分なりの解釈、
飲まない生き方がどういう意味を持っているか
といったことを話す。

オープン/クローズド

- ▶ オープン・ミーティング

本人だけでなく、家族や友人、その他飲酒問題に関心を持っているどなたでも出席できるミーティング。

- ▶ クローズド・ミーティング

アルコールク本人だけが出席できるミーティング。

外部の機関との関係

- ▶ A Aは、アルコールリズムの問題にかかわる他の団体と「協力はするが、帰属はしない」という方針を採っている。
- ▶ 私たちは外部の問題には意見を持たず、支持も反対もしない。

[伝統6、伝統10]

アノニミティ（無名性）

- ▶ 新しく参加する人にとってプライバシーは重要。
- ▶ 活字、電波、映像など公的なメディア上では、AAメンバーとしては氏名を伏せ、顔写真をのせない。
- ▶ 無名にとどまることで、人間社会の亀裂の原因となる衝動を抑えることができる。
- ▶ どのようなメンバーもAA全体を代弁できない。
- ▶ 個人ではなく、AAの回復のプログラムを広く知ってもらいたい。

[伝統 1 1]

目的の単一性

- ▶ アルコホリズムから回復したい人は拒まれない。
- ▶ オープン・ミーティングには関心のある人なら誰でも出席できる。
- ▶ クローズド・ミーティングに出席し、AAメンバーになることができるのは、飲酒に問題がある人だけ。
- ▶ アルコホリズム以外の問題を持った人で、AAメンバーになれるのは、その人が同時に飲酒の問題を持っている場合のみ。

[伝統3]

財政方針

- ▶ A Aは財政面で完全に自立する。
- ▶ A Aメンバー以外の人たちからは、寄付を求めることも受け取ることもしていない。

[伝統 7]

AAの目的と活動

- ▶ AAグループの本来の目的はただ一つ、いま苦しんでいるアルコール依存症の人にメッセージを運ぶことである。
[伝統5]
- ▶ 広報活動：宣伝を目的とした広報活動は行わないが、AAの情報を求める人には喜んで協力していく。

NPO法人AA日本ゼネラルサービス（JSO）

- ▶ AA活動の原点は、アルコール依存症本人がもう一人のアルコール依存症を手助けすることであり、AAグループの活動やサービス活動を、AAの**霊的**な側面と位置づけている。
- ▶ また、これらAAの活動を支えるために、大まかなAAの説明や案内をする事務所「JSO」や、そこで作られる書籍類、またこれら資産を**物質的**なものとしてAA活動の原点から分離して管理する団体としてNPO法人AA日本ゼネラルサービスがある。

外部機関に対してA Aができること（例）

- ▶ A Aの情報を提供し、A Aを有用な社会資源として用い
てもらう。
- ▶ 例)
 - モデル・ミーティングを開く
 - A Aメンバーが経験を話す
 - 関係機関向けにA Aの説明をする
 - A Aの資料を提供する
（A A書籍類・ニュースレター・BOX-916）
 - 定期ミーティングの開催
 - 報道機関・メディアの取材に応じる
 - など